

獣医師の社会的役割と、その教育の今

日時 平成29年12月9日(土) 13:00~17:30 (12:30 開場予定)

会場 東京大学弥生講堂 一条ホール
(東京メトロ南北線「東大前」駅下車。東大農学部正門を入ってすぐ。)

定員 200名 参加費 無料

参加申し込み方法 下記のHPからお申し込みください。
URL: <https://juuishi-seminar.jp>

お問い合わせ 獣医学教育連携シンポジウム運営事務局 (受付時間10:30~18:00)
TEL:03-5259-5288 FAX:03-5259-7882 Email:info@juuishi-seminar.jp

開催目的

現在、文部科学省では、国家戦略特別区域諮問会議の決定を受けた獣医学部新設の検討が進められています。この一連の経緯等については、マスコミ等で頻りに報道され、広く関心を集めています。一方、報道内容や市民の皆様の声から、獣医師の職域や獣医学教育の現状への理解が進んでいないことが明らかになりました。

このため、本シンポジウムを開催し、獣医師の活動や獣医学教育の現状と課題を広く理解いただき、将来に向けた我が国の獣医学教育の国際水準化の進展と、国民ニーズに沿った獣医療の高度化及び健全な発展に資することを期待します。是非多くの皆様のご来場をお待ちしております。



座長

公益社団法人日本獣医師会副会長
日本大学名誉教授
酒井 健夫

◆ 基調講演



新興感染症ーインフルエンザならびにエボラ出血熱ー

東京大学医科学研究所教授
米国ウイスコンシン大学教授
河岡 義裕

◆ 講演



わが国における獣医師の職域：獣医師免許と獣医学

山口大学共同獣医学部教授
佐藤 晃一



わが国における獣医学教育改善：国際水準化に向けての現状と課題

北海道大学大学院獣医学研究院・獣医学部教授
全国大学獣医学関係代表者協議会会長
稲葉 睦



獣医学実践教育強化の具体と公務員獣医師の確保への課題

北里大学副学長・獣医学部教授
特定非営利活動法人獣医系大学間獣医学教育支援機構理事長
高井 伸二



欧米における獣医学教育の現状と認証評価制度

帯広畜産大学副学長・獣医学研究部門教授
倉園 久生



将来における獣医師への期待と獣医学教育の在り方

東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部教授
公益社団法人日本獣医学会前理事長
中山 裕之

主催

全国大学獣医学関係代表者協議会
公益社団法人日本獣医学会

共催

公益社団法人日本獣医師会